

山形県中学校総合体育大会夏季大会 熱中症対応について

(ハンドボール競技)

会場 東根市民体育館

1 全体として実施すること

- (1) 近隣病院への緊急時の対応への依頼を行う。
- (2) 会場に養護教諭を配置し、体調不良者への応急処置ができる体制を整える。
- (3) 出場校に「熱中症事故防止について」の文書を配布し生徒への事前指導を行う。
- (4) 競技会場に、緊急用の氷、スポーツドリンク等を準備する。
- (5) 選手や役員の健康観察をこまめに行う。
- (6) 競技場の WBGT、温度、湿度を定期的に測定する。

2 状況に応じて競技ごと対応すること

- (1) 冷房の効く部屋が無い場合、扇風機を会場や休憩室に設置する。
- (2) 暑さの厳しい時間帯を避けるため、競技開始の時間を繰り上げ実施する。
- (3) 運営上、試合中はカーテンを閉めて試合を行っているが、ハーフタイムや試合間にカーテンと窓を開け、空気を入れ替えを行う。
- (4) WBGT 3.1 以上または気温 35 以上を指している場合、通常のタイムアウトとは別に、前後半それぞれの中頃に審判の権限により試合を一時中断し、給水タイムを設定する。
- (5) 競技役員や観戦者にもこまめな水分補給を呼びかける。

3 変更の連絡について

- (1) 事前に変更が予想される場合は、県中総体参加校に「競技上の注意」を配布し周知を図る。
- (2) 具体的な内容や詳細や緊急の変更は、監督会議で連絡し周知を図る。
- (3) 状況に応じて「山形県中学校体育連盟ホームページ」に掲載する。

<http://www.cyutairen.jp>